

記入要領

別記様式第1号の2の2の2（第4条、第51条の11の2関係）

(1)

全体についての消防計画作成（変更）届出書

(2) 年 月 日

(3)

栃木市消防長 殿

(4)

統括 防火 管理者
 防災

(5)

住 所 _____

氏 名 _____

(8)

(7)

防火
 防災

別添のとおり、全体についての

管理に係る消防計画作成（変更）したので届け出ます。

管理権原者の氏名

（法人の場合は、名称及び代表者氏名）

(6)

防火対象物

又は _____ の所在地

建築物その他の工作物

(9)

防火対象物

又は _____ の名称

建築物その他の工作物

（変更の場合は、変更後の名称）

(10)

防火対象物

又は _____ の用途

建築物その他の工作物

（変更の場合は、変更後の用途）

(11)

令別表第1

(12)

() 項

その他必要な事項

（変更の場合は、主要な変更事項）

(13)

受 付 欄*

経 過 欄*

※受付欄及び経過欄は記入しないでください。

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
 3 ※印の欄は、記入しないこと。

全体についての消防計画作成（変更）届出書記入要領 ※本届出書は2部作成し提出します。

項目		記入要領
(1)	届出の表題	「作成(変更)」のうち、該当しない文字を横線で抹消します。
(2)	年 月 日	届出書の消防本部への提出年月日を記入します。
(3)	宛先	栃木市消防長宛とします。
(4)	—[防火][防災]—	「防火 防災」のうち、該当する部分に☑してください。
(5)	統括防火・防災管理者	統括防火・防災管理者となる者の住所(住民登録している住所)、氏名を記入します。
(6)	管理権 連名の場合	「別紙のとおり」ときにゆし、別紙に当該防火対象物又は建築物その他の工作物の管理について権原を有する者の氏名を記入します。 法人の場合は、法人の名称及び代表者の職・氏名を記入します。
	権原者 主要な者等の場合 (※)	主要な者等の氏名を記入します。 法人の場合は法人の名称及び代表者の職・氏名を記入します。 構成員一覧表等を添付することが必要です。
(7)	—[防火][防災]—	「防火 防災」のうち、該当する部分に☑してください。
(8)	—「作成(変更)」—	「作成(変更)」のうち、該当しない文字を横線で抹消します。
(9)	防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地を記入します。
(10)	防火対象物又は建築物その他の工作物の名称	1 当該防火対象物又は建築物その他の工作物の名称を記入します。 2 名称を変更した場合は、変更後の名称を記入します。
(11)	防火対象物又は建築物その他の工作物の用途	当該防火対象物(建築物その他の工作物)の用途を記入します。 (例) 劇場、集会場、特定用途の複合等
(12)	令別表第1()項	前(11)の欄に記入した当該防火対象物又は建築物その他の工作物の用途を、政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入します。 (例) (12)項イ、(15)項、(16)項イ
(13)	防火対象物の用途 その他必要な事項	1当該事業所の防火・防災管理者の連絡先の電話番号を記入します。 2当該事業所の収容人員を記入します。 ※法施行規則第1条の3により算定します。例:(収容人員)〇〇人 3その他届出事項に含まれない特異事項を簡記します。 ・建築物等の構造を記入します。 例 :(構造)木造、鉄骨造 ・建築物の階数を記入します。 例 :(階数)1階、3階 ・建築物等の延べ面積を記入します。 例 :(延べ面積)119㎡ ・同一敷地内の管理権原者が同一である棟数を記入します。 例 :(棟数)3棟 4変更届出の場合は、主な変更理由を記入します。 例:消防計画の内容、用途の変更、防火(防災)管理者の変更 管理権原者の変更、建物の増改築による変更 etc... 5記入内容が多岐にわたる場合は、別紙として添付します。

※主要な者等による届出の場合

統括防火・防災管理者選任（解任）届出書の届出者を主要な者等により届出をした場合は、構成員一覧表のみを添付することができます。